

この夏、哲学をはじめよう

第30回

夏期哲学講座

2010
8|21(土)12:30-24(火)12:00



人はどこから来て どこへ行くのか――

あなたの周りには、哲学する場があるでしょうか
哲学について考え、語り合う場があるでしょうか

今年で30年目を迎えるこの夏期哲学講座は
書物やインターネットなどを媒介せず、
直に人と出会い、人と対話して、
生きた哲学を学ぶことのできる講座です。

「少し興味があります」という方から
「50年間、一人で勉強しています」という方まで、
どなたでも参加できます。

場所は、日本最初の哲学者・西田幾多郎の故郷
日本海をのぞむ「哲学の博物館」
安藤忠雄が設計した、考えるための空間です。

石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL(076)283-6600 / FAX(076)283-6320
E-mail : nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp
<http://www.nishidatetsugakukan.org/>

交通アクセス

■車利用：北陸自動車道「森本I.C.」～約20分
能登有料道路「白尾I.C.」～約3分

■電車利用：JR金沢駅～七尾線(25分)宇野気駅



- 日時 平成22年8月21日(土) 12:30 ~ 24日(火) 12:00
- 会場 石川県西田幾多郎記念哲学館(石川県かほく市内日角井1)
- 定員 65名
- 受講資格 18歳以上

- 受講料 [一般]17,000円 [学生/かほく市民]11,000円
 ※22・23日の昼食と21・22・23日の夕食の計5回分の食事代が含まれます。
 (22日の夕食は、懇親会に参加されない方の分のみご用意します。)
 ※学生割引については、科目等履修生(聴講生)は対象外とさせていただきます。
 ※宿泊を希望される方は、別途に宿泊費が必要となります。

<30周年記念懇親会> 22日(日) 18:30~ 参加費:3,500円
 夏期哲学講座開催30周年を記念して、講師・受講者・市関係者対象の懇親会を開催します。
 自由参加になりますので、ご希望の方はお申込ください。

■宿泊方法

- ◎合宿・概要 : 哲学館に隣接する「かほく市宇ノ気老人福祉センター」にて、大広間・中広間に男女に分かれて、蒲団を並べる「合宿」となります。お風呂は施設内の大浴場を利用できますが、洗面用具などはございませんので各自ご持参ください。
- ・申込 : 講座申込時に「合宿を希望する」としてください。
- ・定員 : 40名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- ・費用 : 3泊 5,000円 ※22・23・24日の朝食、計3回分の食事代が含まれます。

- ◎旅館 旅館は各自でご予約ください。参考までに、宇野気駅前の宿名と電話番号を記載しますので、よろしければご利用ください。詳細は、直接宿にお問い合わせください。

さか井や旅館 (076)283-5550 [宇野気駅から徒歩2分]

■交通アクセス

- 哲学館がある「かほく市」は、能登半島の根元、金沢市より20km北に位置します。
- ・自動車 : 北陸自動車道(森本IC)から、国道159号で七尾方面へ約20分。
能登有料道路(白尾IC)から約3分。
 - ・電車 : JR金沢駅から七尾線で宇野気駅へ約25分。宇野気駅から徒歩約25分(タクシー5分)。
 - ・飛行機 : 小松空港から空港バスで金沢駅まで約50分。金沢駅からは同上。

- ◎宇野気駅から哲学館まで、講座期間中は下記の無料送迎バスをご用意いたします。
時間の都合が合うようでしたらご利用ください。

	〔行き〕 宇野気駅発	〔帰り〕 哲学館発
21日(土)	11:30、12:05	18:45
22日(日)	8:40	18:45★
23日(月)	8:40	18:45
24日(火)	8:40	12:10

※バスの発着場所は、宇野気駅・正面東口(銅像側)となります。時刻が変更となる場合は講座中にお知らせします。

★22日は、哲学館~懇親会会場~駅まで送迎車を用意します。

- 申込締切 平成22年8月1日(日) ※申込が定員になりしだい締め切りとさせていただきます。

■申込先、お問合せ

石川県西田幾多郎記念哲学館 〒929-1126 石川県かほく市内日角井1番地
 TEL (076)283-6600 / FAX (076)283-6320 / E-mail: nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp

■ 申込方法

下記①～⑫の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便、メール、FAX可)。
申込受付後に、振込用紙をお送りいたします。(＊マークは、いずれかをご記入ください)

- ①名前(ふりがな) ②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。
- ③住所・郵便番号 ④性別 ⑤年齢 ⑥参加回数 ⑦職業 ※学生の方は、学生証のコピーを添付してください。
- ⑧22日<30周年記念懇親会>に *参加する/参加しない
- ⑨「老人福祉センター」での合宿を *希望する/希望しない
- ⑩〔⑨で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを *利用する/しない
- ⑪参加を希望する研究会を選択してください。(裏面「日程と講座内容」を参照)
- (22日)コース別 ……＊第1希望 A/B/C/D/E、＊第2希望 A/B/C/D/E
- (23日)テーマ別 ……＊第1希望 A/B/C/D/E、＊第2希望 A/B/C/D/E
- ※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。
- ⑫参加の動機、最近興味のあることをお書きください。

※上記項目のうち、出身都道府県および①⑥⑩⑫は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。
また、この個人情報は、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇受講生による研究発表会が22日・23日にあります。発表を希望される方はテーマをお知らせください。
※発表時間はお一人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。

七人の講師 プロフィール

上田 閑照 (うえだしずてる)

昭和元年東京生まれ。京都大学(哲学科)卒業。独マルブルグ大学留学。博士(文学)。京都大学名誉教授。専門は宗教哲学。著書『M.エックハルト研究』『禅仏教—根源的人間』『ことばの実存』『私とは何か』『西田哲学への導き—経験と自覚』『宗教への思索』『上田閑照集』(全十一巻)、共著『大拙の風景—鈴木大拙とは誰か』等。

松丸 壽雄 (まつまる ひさお)

昭和20年東京生まれ。京都大学農学部及び文学部(哲学科・宗教学専攻)卒、博士課程修了。スィス・ハーゼル大(神学科)留学。京大助手、独ミュンヘン大客員教授を経て、現在獨協大学教授。著書『L'veil a soi/Nishida Kitaro…』、編・解説『「宗教哲学」論文集(西田哲学選集3)』『三木清・無常(京都哲学撰書26)』、共編『欲望・身体・生命: 人間とは何か』等。

森 哲郎 (もり てつろう)

昭和25年石川生れ。京都大学大学院博士課程(哲学)満期退学。独チュービンゲン大学留学。現在京都産業大学教授。著書(共著・共編)『日本文学と仏教8,仏と神』、『シェリング読本』、『経験と言葉』『禅と京都哲学』『西谷啓治「世界史の理論」京都学派の歴史哲学論攷』『転換期のフィロソフィー— 転換期としての日本近代』等。

米山 優 (よねやま まさる)

昭和27年東京生まれ。東京大学大学院人文科学研究科修了。例ア・ソエ大学招待研究員を経て、現在名古屋大学大学院教授。博士(学術)。著書に『モノドロジーの美学』『情報学の基礎』『自分で考える本』、訳書にライプニッツ『人間知性新論』、共訳書に『ライプニッツ著作集(第8・9巻)』、監訳書ピエール・レヴィ『ヴァーチャルとは何か』等。

橋本 隼男 (はしもと たかお)

昭和6年石川生まれ。九州大学(哲学科)卒業。九州大学大学院博士課程修了。博士(哲学)。九州大学倫理学助手、金沢工業大学教授を経て、現在金沢工業大学名誉教授。西ドイツ・ベルリン自由大学哲学科で、ゴルウィツァ教授に学ぶ。ギリシャ哲学史、バルト神学についての研究論文等がある。

秋富 克哉 (あきとみ かつや)

昭和37年山口生まれ。京都大学博士課程(宗教学専攻)満期退学。独ミュンヘン大学留学。博士(文学)。現在京都工芸繊維大学教授。専門は哲学・宗教学。最近は、とりわけ造形論に関心を向ける。著書『芸術と技術 ハレツァーの問い』、共編著『ハレツァー—存在と時間』の現在』、共著『京都学派の思想』、共訳『ニーチェの形而上学(ハレツァー全集)』等。

美濃部 仁 (みのべ ひとし)

昭和37年和歌山生まれ。京都大学博士課程満期退学。独グッパースタール大学留学。博士(文学)。現在明治大学国際日本学部教授。共著『禅と京都哲学』『ドイツ観念論を学ぶ人のために』『久松真一 覚の哲学』『宗教の根源性と現代』『転換期のフィロソフィー— 宗教』『禅と現代世界』『西田哲学を学ぶ人のために』『ドイツ観念論との対話— 神と無』等。

第30回夏期哲学講座・日程と講座内容

時間	8月21日(土)	8月22日(日)	8月23日(月)	8月24日(火)
7:00		7:00 朝食	7:00 朝食	7:00 朝食
8:00		8:00	8:00	8:00
8:45		8:45 集合	8:45 記念写真	8:45 集合
9:00		9:00	9:00	9:00
10:00		コース別研究会 (選択制)	テーマ別研究会 (選択制)	講演会Ⅳ (松丸先生)
11:00				閉講式
12:00	12:30 受付 開講式	昼食	昼食	12:00 解散
13:00		(続き)	(続き)	
14:00	講演会Ⅰ (上田先生)	14:30	14:30	
15:00	オリエンテーション ビデオ上映 「西田幾多郎」 (希望者のみ)	14:45	14:45	
16:00	16:30 墓参	講演会Ⅱ (森先生)	講演会Ⅲ (米山先生)	
17:00	17:30 落日拝・夕食 (海岸)	16:45	16:45	
18:00		研究発表①	研究発表②	
19:00		18:00	18:00	
20:00		18:30 懇親会	夕食	
21:00	入浴 就寝	入浴 就寝	入浴 就寝	

◆8/21(土)

講演会Ⅰ

講師 / 演題

上田閑照 / 書齋における西田幾多郎先生

◆8/22(日)

コース別研究会
(選択制)

- A 松丸壽雄 / 「實在の根柢としての人格概念」を読む ～ 真の自己 ～
- B 米山 優 / 自分で考えるために ～ デジタルデータを駆使しながら ～
- C 秋富克哉 / 西谷啓治の「空」の思想
- D 美濃部仁 / 西田における経験と個
- E 橋本隼男 / 久松真一 「東洋的無」～ 真仏の所在 ～

講演会Ⅱ

森 哲郎 / 西田幾多郎の「表現」思想

◆8/23(月)

テーマ別研究会
(選択制)

- A 松丸壽雄 / 「實在の根柢としての人格概念」を読む ～ 私と汝、そして弁証法 ～
- B 米山 優 / 美学とモナドロジー
～ ライブニッツの美学を現代においてどう語るか? ～
- C 秋富克哉 / 技術の人間存在論 ～ 近代科学的世界観を背景として
- D 美濃部仁 / フィヒテとシェリングにおける全体と個
- E 橋本隼男 / 「六祖壇経」の哲学 ～ 真実の自己とは何か ～

講演会Ⅲ

米山 優 / モナドロジーを創造的にすること
～ <モナドロジックでポリフォニックな日本の哲学>にむけて

◆8/24(火)

講演会Ⅳ

松丸壽雄 / 西田哲学と弁証法

2010 第30回 夏期哲学講座申込書

下記①～⑫の項目を、全てご記入の上、哲学館までお申し込みください(郵便・ファックス・Eメール可)。

* マークは、いずれかを選択してください。

①名前(ふりがな)

(ふりがな)
名前

②電話番号 ※講座開始までの間に、必ず連絡がとれる番号をお知らせください。

— — , — —

③住所・郵便番号

〒 —

④性別

⑤年齢

歳

⑥参加回数

回目

⑦職業 ※学生の方は、必ず学生証のコピーを添付してください。

⑧22日<30周年記念懇親会>に * 参加する／参加しない。

⑨「老人福祉センター」での合宿を * 希望する／希望しない。

⑩〔⑨で合宿を希望しない方のみ〕「宇野気駅～哲学館」の無料送迎バスを * 利用する／利用しない。

⑪募集要項の「日程と講座内容」を参照して、参加を希望する坐禅会・研究会を選択してください。

○(22日)コース別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E 、 * 第2希望 A/B/C/D/E

○(23日)テーマ別 …… * 第1希望 A/B/C/D/E 、 * 第2希望 A/B/C/D/E

※教室の人数調整上、第2希望を受講していただくことがありますので、ご了承ください。

⑫参加の動機、最近興味のあることをお書きください。

※上記項目のうち、出身都道府県および①⑥⑩⑫は、受講生に配布する冊子に記載させていただきますのでご了承ください。
また、この個人情報は、西田哲学館で開催される講座に関する本人へのご連絡以外の目的には使用いたしません。

◇研究発表を希望される方はテーマをお知らせください。

※発表時間はお1人20分程となります。希望者が多い場合はお断りすることがありますのでご了承ください。

石川県西田幾多郎記念哲学館 〒929-1126 石川県かほく市内日角井1番地
FAX (076)283-6320 / E-mail: nishida-museum@city.kahoku.ishikawa.jp